第10期第８回世話人会　議事概要

令和５年２月22日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日時 | 令和５年２月１日(水) 17時00分～19時00分 | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 出席者 | 代表世話人　　(株)出雲　　　　　　　大坪　代表取締役  副代表世話人　牧野精工（株）　　　　牧野　代表取締役社長  副代表世話人　(株)柳澤製作所　　　　阿南　社長付顧問  世話人　　　　丸山塗装工業(株)　　　丸山　代表取締役社長  世話人　　　　(株)一瀬製作所　　　　一瀬　代表取締役  世話人　　　　大日運輸(株)　　　　　石井　代表取締役  世話人　　　　マルイチエクソム（株）新谷　代表取締役  世話人　　　　(株)カタ技術　　　　　片山　代表取締役  世話人 　　 門真市　　　　　　　　水野部長、山次長、髙田課長、吉田課長補佐、児島主任、森本係員、藤島係員  世話人　　　　門真市中小企業サポートセンター　菅沼業務管理責任者  （計16名） | | | | | | | |
| 場所 | 門真市役所　第３会議室 | | | | | | | |
| 議事  概要 | １．代表世話人挨拶  　・皆様、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。新型コロナ、ウクライナ問題、米中貿易摩擦や、日銀のゼロ金利政策の転換によりデフレからインフレになり、物価が上がり、経済が厳しい状況になっている。  　　門真ネットの代表世話人として取り組んだことの一つとして、株式会社出雲として全国に営業のアポ取りをする中、およそ150社に対して門真ネットのＰＲを行った。  　　その他、企業とのやり取りの際や、商談会でも門真ネットの名刺を交換して、550件ほど門真ネットのＰＲを行ってきた。  　　このタイミングで代表を降りて、若い人に引き継ぎたい。今まで厳しいことをいくつか言ったと思うが、長いことご支援いただきありがとうございました。  ２．議案  　次第では、まず各部会等の活動報告と今後の計画について、となっているが、総会に向けて決めごとが多数あるため、本日は第11期に関する内容から進行する。  　⑴　第11期世話人会の体制について(市)  　　①　新規世話人への依頼状況報告  　　　　・前回の世話人会で推薦のあった候補企業に打診した結果、７名（㈱イーエーエスジャパン、栄光技研㈱、北次㈱、㈱銀扇、㈱三和歯車、㈱大京精研、㈱ティエラ）が世話人になることを承認されたので、現行の世話人と世話人の候補を資料４にまとめている。  意見等：  ・世話人は多ければ多いほどよい。  結果:  ・協議の結果、異議がなかったため７名とも世話人となることと決定。  ・次回の世話人会より、参加してもらう。    　　②　新体制について  ⅰ　代表世話人について  　・会則上互選となっているため、立候補者や推薦する人を確認したところ、牧　　　　　野副代表世話人、丸山世話人が推薦された。  ・丸山世話人は今期の代表については固辞され、牧野副代表世話人が代表世話　　　　　人になるということに世話人から異議なし。  ・牧野副代表世話人からの挨拶  皆さんが私でよいということであれば、引き受けさせていただきます。会員企業さんが門真ネットで活動していてよかった、と思えるような会にしていきたい。世話人会同士遠慮することなく、活発に議論していき、新メンバーを温かく迎えていきたい。  ⅱ　副代表世話人について  　・副代表は会則上３人以内となっているため副代表について立候補者を確認し  たところ、丸山世話人から立候補あり。  　　　　・丸山世話人が副代表世話人となることについて異議なし。  　　　　・阿南副代表世話人については、引き続き副代表世話人を担う。  　　　結果：  　　　　・代表世話人は牧野副代表世話人が、副代表世話人には、阿南副代表世話人及び丸山世話人がなることを決定した。  ③　運営体制（部会・定例会　等）  ・世話人の責任として、部会長や部会事務局などの役割を持つとともに、  出られない場合であってもリモート参加や代理出席を参加してもらうなど、考  えていかないといけない。  　　　・また、活動内容も増え、新世話人も多数入っていただくので、何等かのルール作りが必要。引き続き、協議する。  ⑵　第11期総会について  　　　①　議案について  ・これまでの世話人会で事業報告や計画の内容について議論してきたが、来期、新体制となるため、新代表・副代表とも協議が必要。そのため、引き続き内容を協議したい。  ・日程及び会場については、前回の世話人会後、各世話人の日程を調整したところ、３月３日で決定したい。場所は仙亭で、懇親会については、総会と同じ会場で、飲み放題付きで7,000円のコース料理を予約している。  ・会場準備の都合上、総会時に、懇親会で使用するお盆やお箸を机の上にあらかじめセッティングしている形になると聞いている。  　　　意見等：  　　　・総会が早く終わった際にスムーズに懇親会へ移行できるよう確認をしてほしい。  　　　結果：  　　　・事業報告や事業計画など議題については引き続き協議する。  　　　・令和５年３月３日（金）16時～総会、18時～懇親会を行う。  ⑶　各部会の活動報告と今後の計画について  　　①　生産性１．５倍部会（部会長）  ・今後は人材部会ともコラボしながら、問題解決のやり方をブラッシュアップしていきたい。  ・最初のコンセプトは、いかに問題を見つけるか。それはできるようになってきたと思うので、それをコツコツ改善していく段階に来た。  ・次回の部会からは、前回の宿題事項がどう改善されているか、ということに重きをおいてやっていく。  ・３月はちょっと難しいかもしれないが、生産性1.5倍甲子園について、門真市も交えて、出場企業を見つけていきたい。企画を考える。  ②　人材確保・育成事業部会（部会長）  ・前回部会長を代わってもらえないかお話をしたが、引き継ぐ人がいないので、引き続きやります。  ・門真なみはや高校で企業説明会を行った。今回は９社。個社の説明というよりかは、生徒の働くということに対して説明を行った。進路指導の先生にも評判がよかったので、続けていきたい。  ・野崎高校と星翔高校で３社ずつ企業別説明会を行った。  ・外国人採用、中途採用の件については、部会を開いたときに参加企業の中で情報交換を行っている。議事を部会に参加していない企業に共有はしたりはしていないが、むしろ共有しないことで企業にリアル参加を促していきたい。  　　　意見等：  ・高校の先生も人事異動があるので、異動でやり取りが途絶えてしまうこともあれば、異動先でつながりができることもあると思う。  ・高校生の就職のうち、地元に就職した人の率とかは出せるのか。  ・高校としても地域とのつながりを重視している。人材部会の取組は高校からも需要があると思う。  ・高校だけでは人材確保しきれないので、大和田の大阪国際大学大学なども視野に入れていかないといけないのではないか。  ・ららぽーと門真のアルバイトの採用を見たら、時給が1300円や1500円だった。自分の会社ではそこまで時給出せないので、人材確保について考え直す必要があると感じた。  ・城東工科高校とか淀川工科高校も最近は300人くらいいる卒業生のうち、50％ぐらいは100人以上の企業に就職している。時代が変わっている。  ・新谷社長のところが、社長一人で捌ききれないくらい外国人材が集まっている。捌ききれないのであれば、人材部会で対応するのはどうか。  ・技能実習生で来てもらっていた人が、業種の問題で特定技能として来てもらえないことがある。外国人材特区の設定等について門真市に考えてほしい。  結果：  ・高校訪問の際に、地元への就職率について確認していく。  　　③　定例会について（サポートセンター）  　　　・前回の世話人会で、令和５年３月の再開で調整となっていた。令和５年３月22日(水)から毎月第４週水曜日に定例会を開催することとでいかがか。会場はサポセン分室、オンラインとのハイブリッド開催。その他会場の要望があれば要協議。  　　　・コロナ禍で定例会を中止していた間、複数の新規入会企業があったため、初回は新入会員の紹介（企業によるプレゼン）とする内容でサポートセンターより提案があった。  　　　・周知については、門真ネット企業向けのメルマガとSNSを活用するとともに、企業訪問時にチラシを渡すのはいかがか。  　　意見等：  　　　・いきなり町内会として企業を集めるのは、グループ長としてもなかなかハードルが高いと思うので、まずは定例会をおすすめしていきたい。  　　　・定例会を活用して町内会をＰＲするのはいいと思う。  　　　・周知について、サポセンと連携して定例会を周知する必要がある。  　　　・定例会にも部会長は必要ではないか。定期的に業者が変わるサポセンにまかせっきりにするのはよくない。    結果：  ・サポートセンターにて、定例会周知用にチラシを作成する。  　　　・門真市やサポートセンターが企業訪問した際に、定例会を紹介し、参加を促　　　　　す。  　　④　その他  　　　○門真まつりの日程が８月５日（土）（予備日が８月６日（日））に決定した。今年は60周年のため例年より大規模。日程が迫っているので、そろそろ考えていかないといけない。次回の世話人会の際に、報告したい。  　　　・また、協賛金の取扱いについても考える必要あり。  　　　○門真ネットの周知として、２月から動画撮影を開始していく。初回は丸山塗装工業㈱から撮影。順番に企業回っていく。現在門真市でシナリオを作成中。  　　　○Facebookにおける門真ネット活動の発信について、発信権限を世話人、町内会会長、町内会情報発信担当者、サポセンに設定し、部会活動や町内会活動、その他門真ネットに関わる活動等を発信していく。アカウントは作成済み。  　　　・発信担当となるためには、Facebookアカウントの作成が必要となる。アカウントを法人として作成するのか、個人として作成するのかは企業判断となる。  　　　・運用方法について、操作方法含めて２～３月にプチセミナーを開催予定。  　　意見等：  　　　・階層別研修の案内が一向に行われない。世話人会での決まっている内容なので、サポートセンターは、階層別研修について早急に実施するように。  ・町内会について、毎回その他に含まれている。ちゃんと議案にするべき。  　　　・町内会のグループ長で一度集まった方がよい。  　　　・定例会も門真まつりも町内会も、全て部会にするのはどうか。  　　　・門真まつりについて、やることがあれば各世話人へ振り分けてください。  　　　・Facebookの運用方法について、町内会で都度案内してほしい。  　⑷　新規入会について（サポートセンター）  　　・大光紙工株式会社、株式会社ホーシンより門真ネット新規入会申込があったため、審議を行う。  　　①　大光紙工株式会社  　　　・合紙（美粧印刷と片面段ボール）、片面段ボール製造、什器・箱一貫製作を行っている会社。  ・社長の江崎氏は３代目社長。  ・人材について悩んでいる。  ②　株式会社ホーシン  　・土木建築仮設資材の製造・販売・レンタルを行っている会社。  　・人材育成や生産性向上に関心があり。  　　結果：  　　　・入会について異議がなかったため。入会承認。  　　　・新規入会企業がいずれもＤグループのため、門真市からＤグループ長である西口社長へ新規入会企業の町内会加入の件について説明する。  　⑸　その他  　　・サポートセンターから、階層別研修について企画及び案内を早急に実施する。  　　・市道門真中央線の国道163号線柳町交差点から門真小学校南西の交差点までを北向き一方通行にすることを検討している件について、北向き一方通行にした場合、地域住民・企業が大きく遠回りすることとなるので、再考してほしいと意見があった。  決定事項（再掲）  　○新規世話人への依頼状況報告  ・協議の結果、異議がなかったため７名とも世話人となることと決定。  ・次回の世話人会より、参加してもらう。  　　○新体制について  　　・代表世話人は牧野副代表世話人が、副代表世話人には、阿南副代表世話人及び丸山世話人がなることを決定した。  　　○第11期総会について  　　・事業報告や事業計画など議題については引き続き協議する。  ・令和５年３月３日（金）16時～総会、18時～懇親会を行う。  　　○各部会の活動報告と今後の計画について  ・高校訪問の際に、地元への就職率について確認していく。  　　○定例会について  ・サポートセンターにて、定例会周知用にチラシを作成する。  　　・門真市やサポートセンターが企業訪問した際に、定例会を紹介し、参加を促　　　　　す。  　　○新規入会について  　　・入会について異議がなかったため、入会承認。  　　・新規入会企業がいずれもＤグループのため、門真市からＤグループ長である西口社長へ新規入会企業の町内会加入の件について説明する。  ３．閉会の挨拶（市）  　　・大坪代表にあたっては、これを最後と言わずに、応援団として門真市の産業振興にお力をいただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。  　　・市としても、引き続き携わらせていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。 | | | | | | | |